

# ウェイアンドアイフォーラム 第9回 レポート

# Way&I Forum

開催日時:2017年2月28日(木) 13:30~16:30

会場 :リロの会議室 田町 会議室E

参加人数:19名

進行:株式会社ウェイアンドアイ 代表取締役 馬橋 和弘

テーマ :「ハピネス経営が成果を生む!」

ゲストスピーカー講演:「幸福経営学 ~社員と社会を幸せにする経営~」

慶應義塾大学大学院 SDM研究科 委員長 教授 前野 隆司氏

「ハピネス経営と事例講演」

株式会社ウェイアンドアイ 代表取締役 粟野 智子 代表取締役 馬橋 和弘



アメリカ経営学会では「社員を幸せにすることが企業経営の要諦」という認識が浸透しつつあります。私たちは日本においても、ハピネス経営はふわふわとした精神論・理想論ではなく、これからの経営の実践理論であると考えています。今回のウェイアンドアイフォーラムでは、企業や組織の経営の観点からハピネス経営の理論と実践事例を共有しました。

## 【チェックイン】

受付で引いたハートのカードで4人一組のグループが決定。実は4人のハートを合わせると「幸せの四つ葉のクローバー」になる演出でした。早速、皆の笑顔がこぼれました。



## ■第1部 ゲストスピーカー講演

「幸福経営学 ~社員と社会を幸せにする経営~」

慶應義塾大学大学院 SDM研究科 委員長 教授 前野 隆司氏



これまで前野先生には、当社のハピネスフォーラムにおいて、東京、名古屋、大阪、沖縄で登壇いただきましたが、経営に絡めて講演をしていただくのは、今回が初めてです。講演の冒頭は、幸福学の基礎の確認から。幸せの4つの因子について研究結果紹介を交え「幸せ」と「不幸」の結果の違いを明確にしていきました。

続いて、いよいよ幸せの4つの因子と経営の関係。

印象的だったのは、「従業員満足度は従業員のパフォーマンスに比例しない」ということ。

かたや、「従業員幸福度はパフォーマンスに比例する」ということでした。

個人的には、「幸せな人は信頼できる友人や同僚が多い傾向にある」とことが語られた時、

現在の自分に照らしても納得できました。

全体のまとめとして、幸福な社員は、「創造性が高い」「顧客からの評価が高い」「離職率も低く、欠勤も少ない」、

何よりも「パフォーマンスや売上が高い」と研究結果が示していることがわかりました。

以上から、参加者全員で、ハピネス経営の必然性や効果の実証について共有できました。



## ■ブレイクタイム



コーヒーブレイクでは、まずご参加者で記念撮影。今回は、世田谷区立世田谷福祉作業所の製菓ブランド「ボヌール」のお菓子、ハートの濃厚「チョコレートクラシック」とワインが欲しくなる「バジルトマト」をご用意しました！



## ■第2部 ハピネス経営と事例講演 第3部 ダイアログ・セッション

「組織イノベーション ～従業員のハピネス向上」 株式会社ウェイアンドアイ 代表取締役 粟野 智子  
「営業・サービス現場実践法 ～顧客のハピネス向上」 株式会社ウェイアンドアイ 代表取締役 馬橋 和弘

第2部では、企業や組織でのハピネス経営実践法をウェイアンドアイから紹介しました。まずは、当社の粟野が登場。2011年からの理念経営研究会(全24回)からの確信は「働いている社員が幸せでなければ、お客様をハッピーにすることはできない」ということ。そこで、従業員のハピネス向上の観点で欠かせない「WHY」(なぜ何のために働くのか 存在意義)の重要性が語られました。

そして、組織と個人のWHY明確化は、組織イノベーションのうねりを起こすことが共有されました。

当社のイノベーション支援事例(流通、医療、交通、メーカー、旅行、建設など)を紹介した後、第一歩となる「個人のWHY明確化」をマインドフルネスを絡めて参加者の方々に体験いただきました。



第2部の後半では、同じく当社の馬橋が登場。明確になった個人のWHYをどう仕事の実務に落として展開していくのか、その手法として「サービスサイクル」が紹介されました。さらに、顧客のハピネス向上に直結させる思考フレームやメソッドを共有しました。すべて企業や組織での業績やイノベーションで実績を上げているメソッドだけに、興味深く、熱心にメモを取られている参加者の方々の姿が印象的でした。



### 【参加者の声】

- ・幸せの4因子を経営の観点から学べて、腹に落ちる思いでした。
- ・従業員満足度から従業員幸福度へというメッセージがとても響きました。
- ・WHYの大切さ、WHYを追求することが重要であることを再認識しました。
- ・社員の幸せが会社経営に最重要であるとの視点を確認できました。
- ・マインドフルネスでは、呼吸法を意識することで集中力や創造性が高まっていくという気づきを得ることができました。
- ・マインドフルネスの言葉は聞いたことがあったが、体験できたことだけでも有意義な時間でした。
- ・ハピネス理論が、現場での現実場面に落とし込まれ、成果が出るまでのメソッドがあることに大変感銘を受けました。
- ・サービスサイクルの考え方がとても参考になった。まさに具体的に施策に落とし込める。
- ・ウェイアンドアイさんのフォーラムは、私にとってまさに第3の場所(サードプレイス)です。
- ・スタッフの皆様のコーテシーが高く、心地よい空間でした。

### 【最後に】

「経営者通信」の誌面にウェイアンドアイのハピネス経営の記事が紹介されました。お手にする機会があればぜひご覧ください。今期のフォーラムは今回が最後です。来期も続々と楽しい企画が実現していきます。ぜひご期待ください。



写真・井上正己

多くの皆様のご参加をお待ちしております！

株式会社ウェイアンドアイ

東京オフィス：〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-3 丸の内トラストタワー本館20階 TEL.03-5288-5422  
URL. www.wayandi.co.jp/ MAIL.info@wayandi.co.jp

